



# やらまいか

例会日/毎週火曜日 12:30 例会場/豊川商工会議所

会長/滝下 勲 幹事/伊藤正幸 会報委員会/河本圭史・大場 篤

事務局/豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 Fax0533-86-8889

HP/<http://toyokawahoi.tank.jp>

クラブテーマ: 和の心と・地元へ奉仕を

本年度第12回 通算1358回 平成26年9月30日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	9/9 修正出席率
		58名	33名	63.5%	89.8%

ゲスト: 米山奨学生 アグス君 ビジター: 戸田俊晴さん(豊川)

## ★会長あいさつ

## 滝下 勲会長



こんにちは。先週は法定休日でお休みでした。この2週間、世間では色々な事がありました。まず

は、小田会員が豊川市教育委員長を無事に退任されました。(拍手) アジア大会が韓国で開催、神戸の児童殺害事件、土曜日には御嶽山が噴火して大変な災害となっています。

9月20日に穂の国J.Cの創立55周年の式典があり会長として出席をしてきました。当クラブの会員も大勢出席をしていました。白井理事長が「感謝」という言葉を大事にされているということで、式典で配布された記念誌を回覧します。

倫理で言うと「感謝」と「ありがとう」は、生活の中で大切なことであると言われてます。ある話を紹介しますと、2つのミカンを入れた箱に入れ、片方には「バカヤロウ」と書いたシールを貼り、もう片方に「ありがとう」というシールを貼って置いておくと、「バカヤロウ」のシールを貼ったミカンの方が早く腐るのだそうです。苺で実験した場合も、結果は同じだったそうです。やはり言霊、言葉の力があると思います。「ありがとう」という言葉はとても大切なことです。人を非難するような言葉は良くないです。

J.Cの式典の中で、「穂の国J.C」の名称変

更の話がちょっと出ていました。OBの私としては、名称変更には若干希望を持っています。合併が達成したという事で「豊川J.C」に戻すとの話です。私個人としては、「宝飯」という地名が無くなるのが淋しいと思っていますから、「豊川宝飯J.C」なんて良いのではと思っています。新城の合併で鳳来が無くなりました。一度名称が無くなると、もう出てくることはないです。このまま行くと「宝飯」って何?って話になります。地名としては、豊川より歴史のある名称ですから「宝飯」という名称が残ることを願っています。アジア大会が行われて連日話題になって、日本の選手が頑張っています。中日新聞に載っていた記事を紹介します。「黄海日誌」。「韓国紙は「水泳三国志」と報じた。日中韓を代表する男子自由形スイマーが激突した競泳で、三者三様ぶりが印象に残った。ロンドン五輪の金メダリストの中国の孫楊は勝利への渴望をむき出しにした。日本国歌に対する問題発言が出たのは、夜の決勝で1位になった後だった。北京五輪の金メダリストの韓国の朴泰桓はファンにもメディアにも社交的だったが、選手の中では孤立した感があった。われらが萩野公介。ファンが韓国の朴選手の出待ちをする中、苦笑しながら予定の時間に来ないバスを待つ姿はいかにも庶民的。この先、アジアの競泳界を統一するのはどの英傑だろう。」という記事です。萩野選手の謙虚さが伝わってきます。アジア大会で、若い日本人選手が頑張っています。今日の例会は新入会員のスピーチです。若い新入会員の新鮮なスピーチを楽しみにしています。

## ★幹事報告

伊藤正幸幹事

例会臨時変更のお知らせ  
蒲郡RC創立60周年記念誌の回覧  
穂の国JCの55周年記念誌の回覧  
台中松竹RCの会報の回覧

## ★委員会報告

雑誌広報委員会（来山委員長）  
ロータリーの友8月号9月号の紹介  
笠原盛泰会員  
「B-1 グランプリ in 豊川の軌跡と奇跡」の本  
発売について

## ★新入会員スピーチ

「リレー・フォー・ライフ・

ジャパン豊川の開催に向けて」

石黒貴也会員



こんにちは。  
本日は貴重な  
お時間を頂き  
まして、新入  
会員スピーチ  
をさせていただきます。

今週末に行  
われる「リレー・フォー・ライフ・ジャパン  
豊川」というイベントについて話をします。  
今、実行委員として関わっているものです。  
ガン征圧を目的としたイベントです。日本では  
2人に1人がガンになっていて、3人に1  
人がガンで亡くなっています。ガンという病  
気が死亡原因の多くを占めています。それだ  
けではなく、ガンになるということで、本人  
の精神的な重圧、家族、周りの人たちに与え  
る影響はとても大きなものがあります。

このイベントは、公益財団法人日本対ガン  
協会とこの地域でイベントの為に組織をされ  
たりレー・フォー・ライフ・ジャパン豊川実  
行委員会という有志の団体で主催をします。  
実質は豊川実行委員会が行い、協会は後方支  
援という形になります。私は豊川ビジョンリ  
サーチという団体に所属しており、ビジョ  
ンリサーチの会員として、この実行委員会に

協力参加をさせて頂いています。

イベントはチャリティイベントで、イベン  
トの経費を外した部分を日本対ガン協会に寄  
付をします。日本対ガン協会という団体は、  
ピンクリボン運動やガン教育の普及、ガン対  
策の基金の運用などを行っている団体です。

このイベントは、1985年にアメリカのワシ  
ントン州で外科医のクラットさんが患者救済、  
ガン征圧・予防のために始めました。24時間  
マラソンをして寄付を募りました。このクラ  
ット医師は、今年の8月4日に胃がんで亡く  
なられました。今年は、その関係で各地で開  
催されているイベントで、このクラット医師  
の追悼のセレモニーも行われています。

発足した翌年の1986年にもっと多くの  
人に参加してもらいたいということで、チ  
ームにしてリレー形式にして走る形、そし  
てウォーキングという形で参加できるよう  
にもしました。寄付が目的のイベントなの  
ですが、24時間歩いていると、参加者の  
間に連帯感が生まれてきて、単なる資金  
集めに留まらず、地域社会全体がガンと  
戦うと言う絆がそこに育まれて、段々と  
そちらの副産物がメインとなっ  
てきています。現在では、全米で年間  
5,000ヶ所、全世界では21ヶ国、日本は  
2006年9月に茨城県つくば市で始まり、  
全国40ヶ所以上で開催をされています。  
東三河で行われるのは今回が初めてで  
す。県内では岡崎で今年5回目が開催  
されました。

24時間ずっと歩き続けなければならない  
わけではなく、イベントが24時間開催  
しているので、時間を作る時に来て、参  
加料と言う形で寄付をして参加をして頂  
きたいです。会場では、ガンに関する情  
報交換等が出来るようになっており、こ  
こが、このイベントの良い部分だと思  
います。

リレー・フォー・ライフの使命は、命を  
救うということです。医療行為だけでなく、  
寄付を募って医療の進歩に貢献するとか、  
ガンになられた方々を支えてあげるとか、  
それらを含めて命を救うということに  
繋がるということが使命だとしています。

リレー・フォー・ライフのテーマは3つ。  
「Celebrate」ガンの告知を乗り越え、  
ガンと共に生きてきたサバイバー、ケ  
アギバーをたたえ祝福します。「Remember」  
ガンで亡くなった愛する人をしのび追  
悼します。病の痛みや悲しみと向き合  
っている人たちを敬います。「Fight Back」  
ガンの予防や検診を啓発し、征

庄のための寄付を募り、ガンに負けない社会をつくります。

この3つのテーマでイベント開催します。暗いイベントではなく、多くの人が集まって、楽しみながらガンについて考えて頂きたいということです。10月4日の午前11時30分に開会式を行い、翌日5日の昼12時が閉会式です。ステージイベントも行います。豊川高校さん、コンコン豊川さんにも協力してもらっています。啓発ということで、光生会病院の先生に来て頂きセミナーもして頂きます。

このイベントは豊川実行委員会が準備をしています。中心になって進めていたのは、今年1月に亡くなられた小林祐子さんという女性の方で、今は小林さんの同級生が中心になって進めています。私は、ぜんぜん知らない方です。小林さんは、昨年、岡崎の実行委員会に自ら委員となって参加し感動をされました。最後は、終末医療で豊橋医療センターのホスピスに入られ1月に亡くなられました。その時も、医療センターから、この活動をされていました。亡くなった後に、周りの人たちが活動を引き継いでしている。私は小林さんの友達から、小林さんの人となりを知るという経験をしました。最終的には、自分が想う人や周りの人の為に少しでも力になればという思いが根底にあって、進めて行ける活動ではないかと思いました。このイベントを通して、ガンについて考える機会になれば、そしてガンに対する強い社会になればと願って、今週末に開催をします。ご清聴ありがとうございました。

## 「認知症介護の現状について」

竹生和史会員

今日はスピーチの機会を頂きましてありがとうございます。私は老人ホームをやっています。今日の資料は、職員研修用の冊子です。今日お話をさせて頂く内容は、認知症介護の現状というよりは、日々多くの認知症の方やご家族と接しておりますので、自分が認知症になったり、自分の家族が認知症になったらということについて話をさせて頂きます。



簡単に認知症の定義を説明します。認知症は症状のことで、病気の名前ではありません。アルツハイマー、レビー小体病など、色んな病気が原因となり、認知症と言う症状をさします。

具体的にどんな症状かと言いますと、健忘という物忘れなどは、私も人の名前を忘れてしまったりということなど、人それぞれ多かれ少なかれ症状はあると思います。今、健常に生活をしている人のどこにでもあります。ただ、それが大きな問題に発展してくると認知症として介護が必要となってきます。主な症状としては、知的能力の低下、健忘、思考障害、徘徊、不眠などはごく普通にあります。

ただこれ以上の暴力、異食、弄便になると介護の現場も大変になってきます。同じ認知症でも軽度なものから非常に難しい事まで幅広くあるのが認知症です。

認知症の原因は、一次要因と二次要因に大きく分けられます。一次要因の認知症を引き起こす共通点は、脳の神経細胞が死んでいく「変性疾患」と呼ばれる病気です。一番多いのがアルツハイマー型で50%です。病気があって、二次要因の体や精神などの生活環境、社会環境が加わって認知症の症状が色々出てきます。認知症は、病気だけでなく、周りの社会環境や体の状態が関わって、色んなものが出てきます。

女性の方では、更年期をむかえられた後で鬱の症状になって、それが原因で認知症を引き起こす方もあります。二次要因だけで認知

「がん征庄」「がんと向き合う」チャリティーリレーウォーク  
【主催】公益財団法人日本対がん協会  
りレー・フォー・ライフ・ジャパン  
豊川実行委員会  
【共催】豊川ビジョンリサーチ  
【後援】厚生労働省、豊川市  
一般社団法人豊川市医師会、  
（特別） 藤の国まつくりネットワーク  
豊川商工会議所、豊川信用金庫  
【問合せ先】  
りレー・フォー・ライフ・ジャパン  
豊川実行委員会 事務局 担当/宮地  
T:442-0031  
愛知県豊川市豊川西町38 宮地総合病院内  
TEL:0533-89-4555 FAX:0533-36-4552  
E-mail:rlf\_toyokawa@gmail.com  
HP: http://redyfolife.jp/toyokawa/

症状がひどくなる場合もありますし、中には精神病を元々持っていて、社会環境が大きく変わることによって症状がでる方もあります。脳梗塞を発病されて、物理的に脳がダメージを受けることに加えて、体が動かないことでストレスが溜まって、より認知症状がひどくなるということもあります。

認知症と一言で言っても、色んな症状があって、色んな原因があって、100人100様の状態にあるのが認知症です。

なぜ、今、認知症が大きな問題になっているかと申しますと、圧倒的にお年寄りの人数が増えたことです。90歳を超えると半数の方が認知症に当てはまると言われています。最近では、少子化の影響もあり、介護離職が増えています。介護離職は、介護に務めている人が3Kをやめてしまうということではなく、自分の親を介護するために仕事をやめなければならないというサラリーマンが増えているという事です。例えば、食事や歩行、生活の介護をするために介護離職をするケースよりも、認知症があって、眼を離せない状態になり、やむを得ず仕事をやめるという状況に追い込まれているのだと思います。もう一つの大きな問題は、認知症の方が起こしてしまう行動です。迷い老人、火の不始末で火災を起こしてしまう、集合住宅で下の階を水浸しにする、車の運転による事故など、その人が悪い訳ではなく、結果として大きな問題になるので認知症の抱える大きな問題です。

認知症を介護する時の気持ちの問題もあります。病気は治るのを目指して看病をします。あるいは亡くなられても看病の中で、患者との交流の中で死を迎えるということで、ある意味一つの達成感があります。ですが、認知症の場合には、どんどん人格が変わってってしまう。最終的に一生懸命にやればやるほど泥沼にはまってしまう。亡くなった後に虚脱感だけが残るといったケースも少なくありません。

認知症では、「一番心配なのも、苦しいのも、悲しいのも本人」です。認知症になると家族が大変と言いますが、変わっていく本人がとっても辛いのだということを心のどこかに気に留めて頂きたいと思います。

認知症の行動・心理状態で問題行動と思われることは実は、攻撃でなく防御です。本人が自分を守ろうとしている可能性が高いです。「防御しなければならない相手ではない」と

いうことを継続的に相手に伝えていくことで、関係性を少しでも良くしていくことが介護して行く中で重要なポイントになると思います。出来るだけ早く発症を見つけ、一次要因である病気の進行を遅らせ二次要因を工夫して残された人生にご家族との良い思い出をたくさん残して頂きたいと考えます。私を含めて色んな業者がありますので、上手く使って頂くことが良いと思います。ご清聴ありがとうございました。

### ★ニコニコボックス

戸田俊晴さん　　メーキャップに来ました  
石黒貴也会員　　新入会員スピーチをします  
竹生和史会員　　〃  
小田伊佐浩会員　教育委員長を退任  
笠原盛泰会員　　書籍の紹介をさせて頂き  
竹生和史会員　　誕生日を祝って頂き  
樺山修一会員　　事業所創業を祝って頂き

### ★TASC活動の紹介

9月20日に豊川市陸上競技場で第3回駅伝強化長距離競技会（タイムアタック in 豊川）が行われました。参加されているのは、県内外の中学生、高校生、大学生、一般社会人の皆さんで、1500m、3,000m、5,000mの長距離競技会です。

TASCは第1回記録会開催時からノボリと横断幕で大会の応援を行っています。今年もノボリと横断幕で選手の皆さんに好記録が出るように応援をしました。当日は、早朝からノボリなどの設置に会員の皆さんにお手伝いを頂きました。ありがとうございました。



会報担当：河本圭史会員・大場 篤会員